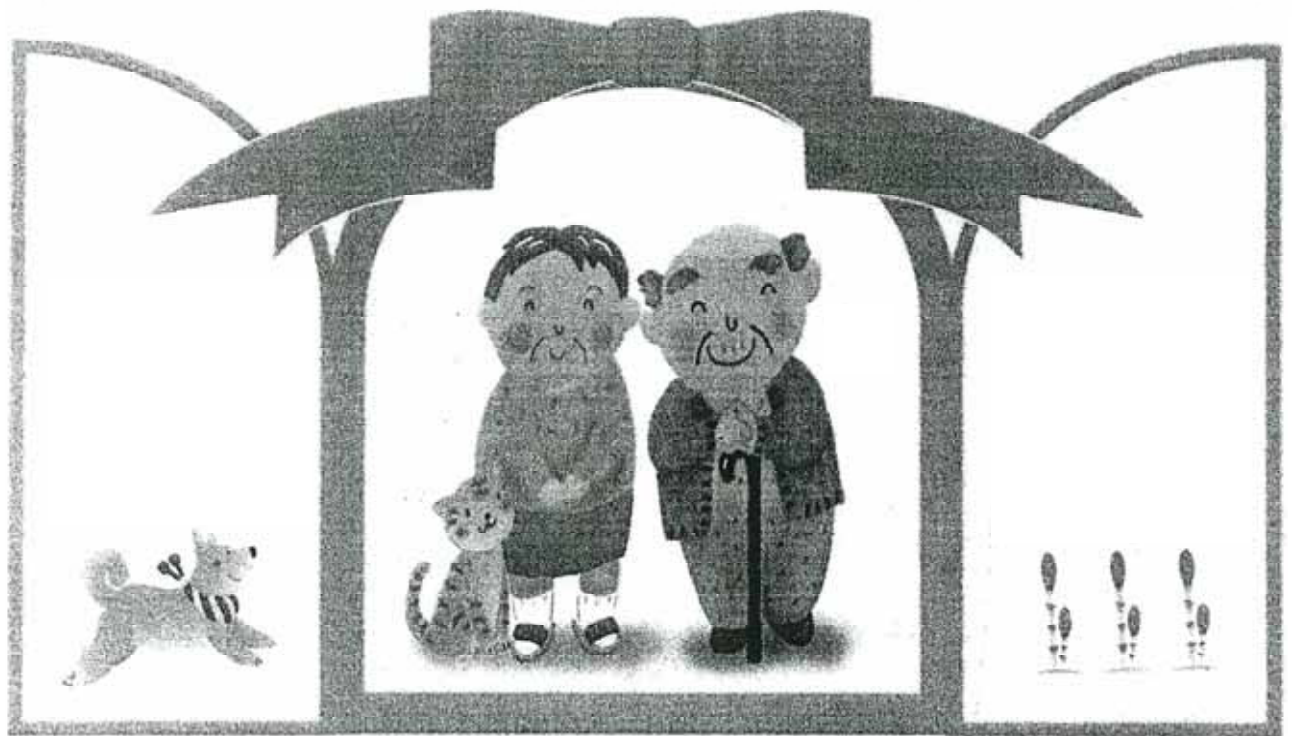


ボランティアのしおり



特別養護老人ホーム 愛光園

《ボランティア活動メニュー》

ここにあげたものは、現在当園で行われている活動です。この他にもいろいろな活動が考えられます。お年寄りの活動を豊かにするために、みなさまからの積極的な申し出をお待ちしています。

① お年寄りの生活の場での活動

- ★ 洗濯たたみのお手伝い
- ★ 車椅子の清掃・整備
- ★ お年寄りの居室や廊下の清掃等
- ★ 入浴日の整髪・つめ切り
- ★ シーツ交換 ★お話し相手
- ★ 縫い物・繕い物
- ★ 外出の付き添い・散歩

② 専門的技術、資格を生かした活動

- ★ 理髪 ★植木の剪定 ★写真会

③ グループ・クラブ活動の指導および補助

- ★ 俳句 ★茶道 ★ちぎり絵 ★習字

④ 食事関係の活動

- ★ 喫茶コーナ「愛」 ★行事の準備・後片付け（例 夏祭り）

⑤ その他

- ★ 施設運営に対するご支援、ご協力

《活動にあたってのお願い》

- (1) 来園した際は、事務所で「ボランティア活動記録」用紙と、
エプロン・名札をお受け取りください。
- (2) 持ち物は所定の場所においてください。
現金・貴重品はご自分の責任で管理してください。
- (3) 担当の職員の指示に従って活動をはじめてください。
- (4) 活動が終了しましたら、ボランティア活動記録に記入して、
エプロン・名札と一緒に事務所へお返してください。
- (5) 休憩は食堂ホールの「憩いの間」をご利用ください。
喫煙は必ず定められた場所をお願いします。
- (6) 活動中、気分が悪くなった場合は遠慮なく申し出てください。

《活動中に気を付けていただくこと》

ボランティアの皆様には、明るいホームづくりのため、次のようなご協力をお願いします。

その① 個人を尊重する

- ★ 一人ひとりのお年よりを心から尊敬し、子ども扱いはしないようにできるだけ「おじいさん」「おばあさん」のかわりにその人の名前で話しかけましょう。
- ★ 利用者の人権・プライバシーを尊重し、活動中に知り得たことはむやみに他言しないようにしてください。

その② ホームを理解する

- ★ 特養ホームの意義や生活について、正しい理解をもつよう努めましょう。ホームの生活・援助、利用者のことは大変複雑で簡単に全部を知り、理解することはできません。日常的な現状で一人合点する事のないようにしましょう。

その③ 職員を理解する

- ★ 職員の仕事や責任体制についてよく理解し、利用者の前で職員の批判などは絶対にしないでください。

その④ 仕事を理解する

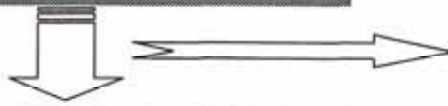
- ★ 依頼された仕事については、よく職員の説明を聞き、理解し納得してから仕事をひきうけてください。

その⑤ 連絡をとりあう

- ★ 利用者からの依頼に対応する際は、必ず職員に聞いてから行ってください。一人で対応することのないようにお願いします。
(例 トイレに座らせてほしい、買い物をしてきてほしい等)

ボランティア活動への第一歩

愛光園を訪れる



ボランティア申し込み用紙に記入する



活動の内容が決まる



活動が始まる



活動記録を書く

ボランティアのしおり
より活動のメニュー
を知る

活動の曜日・時間を
決める

